



穴をあけて綴じてください



社宝である四神の玄武像 (撮影・石原裕之)

初詣では氏神さまから

崇敬会会員と家族の昇殿参拝

平成23年1月3日

午前10時30分(第1回)

午前11時30分(第2回)

1月3日の午前10時30分からと11時30分からの2回、崇敬会会員とその家族にかぎり、昇殿参拝の式をおこなひ、神社から神酒と特別な祈祷「一陽来復御守」の神札が授与されます。なお、1月の「誕生祭」の方は第1回目にご参拝ください。

崇敬会では新春記帳所を設けますので、ご記帳のうえ、御供物をお受け取りください。なお、境内には、甘酒進上の席も用意いたします。

ご家族そろって多数ご参拝ください。

「お守り」が変わりました

誕生祭に際して会員に授与される「お守り」が、十一月の誕生祭の授与から変わりました。

お守りの文様は、菊・葵・梅・鶴の四種類です。皆さまのご要望にお応えして、お守りの裏に名前と授与された年月を記入することができるようになっています。

誕生祭の際に、お好みの文様の「お守り」をお選びください。

◆ついたち早朝まいり講話者

平成22年

5月1日	鈴木 祐一
6月1日	山崎 勝広
7月1日	東澤 修二
8月1日	梅澤喜代造
9月1日	宮崎 豊
10月1日	杉山 恵一
11月1日	森田 賢治
12月1日	湯沢 靖

◆新入会員紹介

- 西六二・石渡せい子
- 仲六三・関口 義次
- 東六一・高橋 康子
- 南六一・伊佐治 剛
- 南六二・小野 暁子

◆表紙の写真

表紙の写真は神社の宝物である四神しじんの玄武像げんぶです。四神は天の四方をつかさどる神です。東の青龍せいりゅう、西の白虎びゃつこ、南の朱雀すざく、北の玄武をいいます。玄武は亀と蛇を一つにした形であるとも亀の形ともいわれています。六郷神社の四神については、天保二年（一八三二）に成立した『東都歳時記』とうとさいじきという江戸の年中行事を集めた本にみえています。祭礼の時に、四神と日・月の飾りをほどこした鉾ほこが神輿とともに使われていたことが知られます。

写真の玄武像は、神社に伝えられてきたもので、他の三像とともに鎮座九三〇年祭記念に、彩りも鮮やかによみがえりました。



新しい誕生祭の「お守り」
上段の右が菊、左が梅。
下段の右が鶴、左が葵。

崇敬会大祭

好天に恵まれた十一月三日（水・文化の日）、会員をはじめ多くの方々に参加していただき、崇敬会大祭が催されました。昇殿参拝の後、献木式が行われ、日本橋が植樹されました。境内では大日本茶道協会の方々の奉仕により添釜も行われました。



昇殿参拝の様子



厳かに行われた献木式



植樹された日本橋



大日本茶道協会の方々による添釜（野点）

六郷神社の筒粥神事

忘れられつつある六郷の昔の正月行事については、『六郷神社誌』に収録された平野順治の「六郷の正月」によって知ることができます。そこでは、流鏑馬に關係して、今も行われていない「筒粥」神事について簡単にふれられています。実は、もともとの原稿には「つつがゆ追記」という草稿があるので、ここに紹介させていただきます。

イカダは六郷神社の森の矢竹を一尺二寸に切り、神職が上下二か所を麻で編んだもので、十二本の竹筒には、米、麦、小豆、黍、粟、稗、桃、梨、雨、風、水、世の中と、書いてある。(別の草稿では「斜めにそいだ二十七本の葭の筒には、墨で一本ごとに、早稲・なかくて・晩稲・大麦・小麦・豆・小豆・ささげ・粟・黍・稗・綿・芋・そら豆・なす・柿・大根・ごぼう・桃・竹の子・人参・雨・風・世の中と書いてある。」と記されています。)

翌朝、神職がこのイカダを釜から引き揚げ、それぞれの筒の中に米粒がいくつ入っているかによって豊凶その他を占い、筒粥表を作成する。八日の夕方、人びとはどんぶりなどの容器を持って、神社を訪れ、お粥とともに筒粥表をもらって帰り、農作業の指針

とした。

この筒粥の神事が行われたのは、六郷地区が農村としての景観を保っていた大正末年までであったと古老は語っていた。

このような草稿とともに、「昭和六年社司久能尚宣備忘録に『二月十四日の夕べ実施』というメモと、「昭和十一年一月十五日実施 六郷神社筒粥表」のコピーが残されているので、著者本人も昭和初期まで筒粥神事は行われていたことを確認し、原稿を書き直す予定であったと思われまます。なお、昭和十一年の筒粥表には、二十七項目の占い結果が記されています。

六郷神社の正月行事の一つであった筒粥神事が、いつまで、どのように行われていたのかは興味深い問題です。資料をおもちの方はご教示いただければ幸いです。

(平野卓治記)

◆お知らせ

恒例となっております神社参拝バス旅行は、来春実施の予定です。詳しいことは別途お知らせいたします。

◆平成22年度会費納入のお願い

年会費(平成22年4月1日より23年3月31日までの分)未納の方は、お手数でも同封の振替用紙でお納めください。社務所でも受け付けております。なお、すでにお納めの方は失礼をご容赦ください。

発行 六郷神社崇敬会

〒一四四一〇〇四六

大田区東六郷三一十一十八

六郷神社社務所内

電話〇三―三七三一―二八八九

振替〇二―九〇一六一―三三五三

編集 宮崎 豊・平野卓治